

# 水稻湛水直播栽培特報

(第3号)

平成28年7月19日  
あおば農業協同組合  
富山農林振興センター

湛水直播コシヒカリの生育は、好天に恵まれ、やや早まっています。

幼穂形成期は、平年より3日程度早く、7月15日頃と予想されます。

今後は、生育ステージにあわせた水管理の徹底や病虫害防除で、収量・品質の安定確保に努めましょう。

湛水直播コシヒカリの生育状況

(7月8日現在：JAあおば管内4ヶ所平均)

年度	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉令 (葉)	葉色
28年	66.2	527	10.3	3.9
27年	62.9	584	10.1	3.9
近年(H17~27)	62.2	531	10.1	4.0

生育ステージの予想(5月4日播種)

幼穂形成期 ⇒ 7月15日頃  
出穂期 ⇒ 8月6日頃

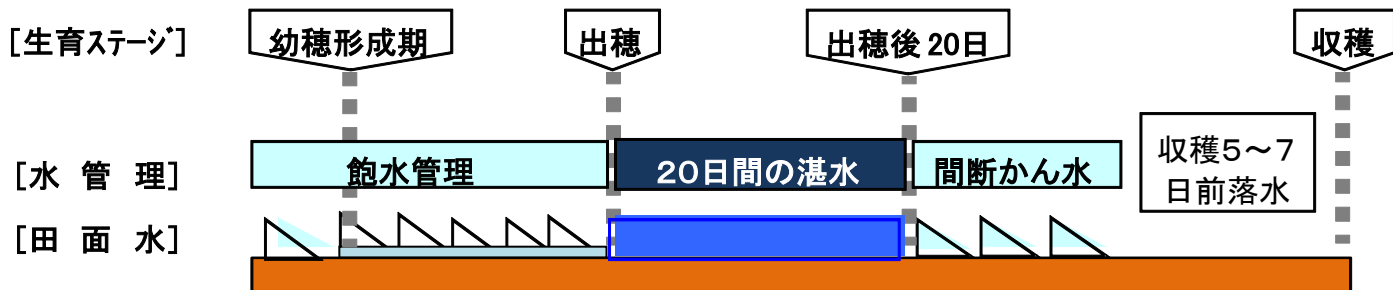
## 水管理

○直播は根域が浅く乾燥に弱いため、出穂までは、水不足にならないよう飽水管理(足跡に水が残る程度)を行いましょ。

○出穂後20日間は湛水状態を保ち、その後は刈取りの5~7日前まで間断かん水を続けましょ。

○フェーン現象が予想される場合は、あらかじめ湛水しておきましょ。

<水管理のイメージ図>



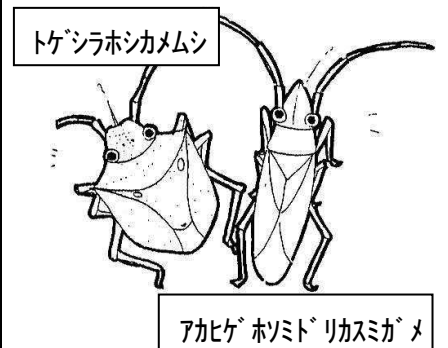
## 出穂前の葉色確認

○必ず出穂7~10日前頃に葉色の確認を行い(7月下旬)、葉色3.8(砂壤土では4.0)を下回る場合は、速やかに追肥化成3号で5~7kg/10aを施用し、穂揃期の葉色を4.2~4.5(砂壤土は4.5)へ誘導ましょ。

## 病虫害防除

○品質向上のため、斑点米の原因となるカメムシ類やいもち病等の防除の徹底を図りましょ。

防除時期		対象病虫害	農薬名		10a当たり散布量
生育ステージ	時期の目安		剤形	名称	
出穂始期	8/3~5日頃	穂いもち、紋枯病 カメムシ類	粉剤	ラテラワイド粉剤DL	4kg
			液剤	アミスタートレボン SE	1000倍 100~150ℓ
穂揃期	8/9~11日頃	穂いもち ウンカ類、カメムシ類	粉剤	ラフサイドキック粉剤 DL	4kg
			液剤	ラフサイドフロアブル +キックフロアブル(混合)	1000倍 100~150ℓ



※ほ場の生育ステージにあわせて、適期に防除ましょ。

※農薬散布の際は、周辺に飛散しないよう、風のない早朝や夕方を選んで行いましょ。

※カメムシ類の防除効果を高めるために、散布間隔は7日間を目安とし、10日以上開かないよう、計画的に実施してください。

とやまGAPを実践しよう「機械作業や農薬使用にかかるリスクを予想し、危害を未然に防ぎましょ。」